図書館だより　1 月号（第 424 号） 2023 年 1 月 1 日発行

魯桃桜（ろとうざくら）

編集・発行　長野市立長野図書館
〒380-0843　長野市長門町 1097-3
電話 026-232-3558
https://library.nagano-ngn.ed.jp/

小説の映像化

明けましておめでとうございます。本年も市立長野図書館をどうぞよろしくお願いいたします。

お正月休みは、集中して読書ができるチャンスです。昨年話題になった本や、好きな作家さんの本をこの機会にまとめて読んでみてはいかがでしょうか。

私は、面白い小説を読むと、映像化したらどんな役者さんが合うかと、つい配役を考えてしまうクセがあります。その中でも、アガサ・クリスティーの小説の中で一番好きな『ホロー荘の殺人』については、もう何年も前から自分の中で配役が決まっています。この小説を元に、1985 年に「危険な女たち」という日本映画が作られているのですが、数年前から、三谷幸喜さんが、野村萬斎さんをポアロに配し、アガサ・クリスティー作品を日本に舞台を移してドラマ化してくださった時から、私の夢はますます膨らんでいます。ポアロが登場する作品の中でも、ミステリの要素が薄く、恋愛小説のように登場人物の心の機微を丁寧に書いたこの作品は、群像劇を得意とする三谷さんの脚本にぴったりだと思うのです。早く作ってくれないと、役者さんも年を重ね、作中の人物の年齢に合わなくなってしまう…と勝手な心配をしながら、次の三谷幸喜×アガサ・クリスティー作品を心待ちにしています。

『ホロー荘の殺人』アガサ・クリスティー/著、中村能三/訳　早川書房《B933 ク》

ON AIR　1 月のテーマ本「ようこそ、ラジオの世界へ」

突然ですがラジオって聞いていますか？眠れない夜、車を運転中、農作業をしながら、テレビの代わりに、推し活の一環、勉強や体操…などなど。最近は聞き逃した番組や、他県・他国のラジオ番組もアプリで聞けるようになり便利な時代になりました。そしてアプリ派ではない方、冬は太陽光線が弱くなるので遠距離受信がしやすい季節です。過去の放送を書籍化した本もたくさんあります。暖かい部屋でのんびりとラジオや読書でもいかがですか？

9～12 月発表の主な文学賞

第 50 回　泉鏡花文学賞
『陽だまりの果て』　大濱　普美子《F オ》

第 5 回 Yahoo!ニュース｜本屋大賞 ノンフィクション本大賞
『目の見えない白鳥さんとアートを見にいく』
川内　有緒《706 カ》

第 26 回　司馬遼太郎賞
『満洲国グランドホテル』　平山　周吉《222 ヒ》

第 28 回　中山義秀文学賞
『身もこがれつつ』　周防　柳《Fス》

第 57 回　新風賞
『80 歳の壁』　和田　秀樹《159 ワ》

予約ランキング（11/16 ～ 12/15）

①『老害の人』　内館　牧子《Fウ》
②『教誨』　柚月　裕子《Fユ》
③『黒石』　大沢　在昌《Fオ》
④『月の満ち欠け』　佐藤　正午《Fサ》
⑤『秋麗』　今野　敏《Fコ》
〃『母性』　湊　かなえ《Fミ》
⑦『ある男』　平野　啓一郎《Fヒ》
〃『老人ホテル』　原田　ひ香《Fハ》
⑨『成熟スイッチ』　林　真理子《914.6 ハ》
〃『月の立つ林で』　青山　美智子《Fア》

図書館カレンダー

1　月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2　月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

■ ・・・ 休館日

★開館時間　平日　9:45-19:00
土・日・祝　9:45-18:00

新刊案内

『ボーダー』
佐々　涼子／著　集英社インターナショナル《329 サ》
命からがら、日本にたどり着いた難民たちを、私たちはどう受け入れてきたのか？ 難民の受け入れ、入管の改善のために闘い続ける難民弁護士の奮闘の日々を、在留外国人への取材とともに綴る。『kotoba』掲載を書籍化。

『ゴッホの犬と耳とひまわり』
長野　まゆみ／著　講談社 《Fナ》
古いフランス製の家計簿に書き込まれたゴッホの署名はほんものか？ 文化人類学者の河島から依頼され、手稿の真贋とその来歴を追う「ぼく」。実業家一族のファミリーヒストリーが謎を解き…。『群像』連載を改訂し単行本化。

『遊びは勉強友だちは先生』
藤田　のぼる／編　ポプラ社 《910.26 ナ》
「ズッコケ三人組」をはじめとする多くの作品を書き、2021 年に亡くなった児童文学作家、那須正幹。彼が遺したことばと作品に耳を傾け、現代の視点で読み解くとともに、さまざまな書き手が思いを綴る。

『私と言葉たち』
アーシュラ･K.ル=グウィン／著　河出書房新社《934 ル》
睡眠、人工の言語、本の中の動物たち、女たち、自らの育った家…。2000 年から 2016 年までの間に書かれたエッセイや書評と、1994 年春の特別な 1 週間の日記をまとめる。

『江戸の暮らしと落語ことはじめ』
三遊亭　兼好／著　KTC 中央出版 《779 サ》
江戸を知ったら、落語はさらにおもしろくなる！ 死神、寿限無、目黒のさんまなど定番古典落語 55 作と、それにまつわる言葉や文化、歴史雑学をカンタンに紹介する。

『余った毛糸で何つくる？』
ブティック社 《594 ア》
ちょっとだけ余っている毛糸を活用できる、かぎ針編みのアイディアレシピ集。レトロなお花のコースター、簡単スクエアポーチ、シンプルなトートバッグ、細編みのミトンなど、かわいい小物を紹介します。

1月映画上映予定

時間:14:00～　場所:3階 視聴覚室

新型コロナウイルス感染状況により中止する場合があります。

1月 14 日(土)
タイトル･･･「グレート･ワルツ」　字幕･モノクロ･105 分
監　督･･･ ジュリアン･デュヴィヴィエ
CAST･･･ フェルナン･グラヴェ／ミリツァ･コルジャス
ルイーゼ･ライナー／ヒュー･ハーバート
ライオネル･アトウィル
1938 年 アメリカ作品

1月 28 日(土)
タイトル･･･「沈黙は金」　字幕･モノクロ･95 分
監　督･･･ ルネ･クレール
CAST･･･ モーリス･シュヴァリエ／フランソワ･ペリエ
ダニー･ロバン／マルセル･デリアン
レイモン･コルディ／マックス･ダルバン
1946 年 フランス作品

新着CD

♪瀬戸内寂聴ほほえみがたり（CDブック）《188セ》
♪第三の男/美しきチターの世界ベスト《763タ》
♪美空ひばり Symphonic Works《767ミ》
♪大至の相撲甚句《768タ》
♪女流講談名作集《779シ》

観たり聴いたり

新着 CD から ピックアップ

『一之輔の、20年ということで』　《779シ》
滑稽噺から人情噺まで、幅広く古典落語を演じる春風亭一之輔が、芸歴20年の節目を記念して出したCDです。現代的なエッセンスも加えつつ、自身で創意工夫していく落語のスタイルは落語初心者や、若い人にもおすすめです。思わず吹き出してしまう、そんな4席をお楽しみください。